

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

2013-2014年度 国際ロータリー会長 ロンD. パートン



2013-2014年度 会長 鷲塚貞長 幹事 服部 滋 クラブ会報委員長 佐藤公俊
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2013 December 11

■ 2013~2014年度方針

“原点に戻り 品格あるアドバンス”
Return to basics Advance with intelligence

NO.22

例会報告

●第2018回例会 平成25年12月11日(水) 曇

●12月は家族月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 $\frac{104}{(101)}$ 名中 出席79名

出席率78.22% 修正出席率85.71%
(11月27日分)

●ゲスト紹介

- ・ゲストスピーカー
(株)ティア 社長 富安徳久氏
- ・米山奨学生 デバコタ・ジバナド君

●ニコボックス

「富安さんいつもの、元気と感動を与える卓話を期待しています。」 中浜明光君

「長らく欠席していましたが今度復活して、戻ってきました。出席委員長が長期欠席では困ったものです。出席率向上をめざして宜しく願います。」 武田 猛君

「先週、私の主催するサランカ友の会15周年に皇后陛下がご来賓として出席していただきました。全く異例の事でありました。みなさん、わかるかなあ。」 谷 喜久郎君

「亀谷さん、ありがとうございます。大変おいしく頂きました。皆な感謝してます。多分リピーターとしてお客さんが増えることを期待して下さい。」 上村晋也君、小南速雄君

「出席率が悪くてすみません！11月に、シンガポール法人を立ち上げ、日本との往復をくり返しています。気持を新たにがんばります。」 前野智純君
本日のニコボックス 5件 18,000円

累 計 124件 1,128,000円

累計に間違いがございました。お詫びして訂正させていただきました。

服部 滋幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・12月11日(水) 本日、卓話終了後、年次総会を開催致します。
- ・12月18日(水) 例会終了後、理事会を行います。
- ・12月25日(水) 規定休日のため休会です。

2014年

- ・1月1日(水) 元旦のため休会です。
- ・1月15日(水) 新春夜間例会、18時~、場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。お昼の例会はございません。
※本日ご案内を配布しております。

鷲塚貞長会長挨拶

“元禄赤穂事件の時代背景”

武家の本業は戦です。

江戸幕府も開幕100年の元禄の頃ともなると、戦乱がすっかり影を潜め、「泥棒のいなくなった警察」、「火事の全くない町の消防署」のようなもので、武士の本来の生業がなくなったのです。

將軍の直属の部下である旗本は、「旗本8万騎」と俗に言いますが、それはうそ八百で、そんなに大勢の旗本はいませんでした。

この頃の記録によると、旗本約5300人、御家人(直接將軍と謁見できない武士)1万7000人ほどで、合わせても2万2500人程だったそうです。

それにしても大変な人数で、本職の仕事が無くなったのですから、本来なら大リストラです。しかしながら、「100年に1度の、大洪水があるかもしれない」などと、不要不急で途力もない無駄使いの、巨大ダムを作っているどこかの国と同じ論理で、いつかは武力が必要と、そのままドテンと全員居座りです。

当然武家は閑になり、旗本の60%は無役で、お役があっても一つのポストを3人で勤めたりしましたので、登城は3～4日に一度で、勤務中の酒盛りも許されていたそうです。

ほとんどが休日なので、酒を飲んだり芝居見物など、無為な日々を送り、まさに旗本退屈男オンパレードです。

地方の雄藩ではもっと閑で、中ランクの役職では、月に3日の登城で十分でした。

武官である、実務は本意でない文官の仕事です。当然の事として、そろばん勘定がうまく、上役にへつらい、忠義心などどこかに置いて来たような、鼻持ちならない、およそ武士らしからぬ輩が出世します。

そこに豪商の台頭です。嵐の海でみかんを運んで荒稼ぎ、度重なる江戸の大火の、材木特需でぼろ儲け、いわゆる一発屋の成金で、金儲けの為なら何でもやる、したたかな連中です。

こんな連中と、金儲けで武家が太刀打ちできるわけがありません。

経済は、そのような胡散臭い連中にどんどん握られて行き、連中は金力に物を言わせ、段々大きな顔をします。

綱吉は武芸より学問が好きで、鷹狩などの、いわゆる仮想合戦も止めてしまい、いよいよ武士の出番が減りました。

インフレの割には扶持米の価格が上がらず（おそらく、商人どもの価格操作）。武功のチャンスがないので禄高加増も望めず、無骨者が要領が悪く、忠義を重んじる譜代の武士には、華やかな時代にしては、肌のあわない世相だったのでしょう。

赤穂は草深き田舎であったので武士道が残っており、討ち入りに至ったと、よく言われますが、討ち入りの急進派は、退廃的元禄にとっぷり浸かっていた江戸詰めの家臣達で、国木の城代家老の大石は、むしろ消極的だったことは、この伝聞そのまま鵜呑みにはできません。

元禄時代は、なにはともあれ、律儀な武士には住みにくく、不愉快な時代だったのでしょう。

卓 話

尽生と志事

(株)ティア 社長 富 安 徳 久

1960年 愛知県宝飯郡一宮町（現・豊川市）の果樹園農家の長男に生まれる

1979年 大学の入学式直前、葬儀アルバイトに感



動して大学を捨て18歳で葬儀業界に入る
1981年 東海地方の大手互助会に転職。葬儀会館の店長に25歳で抜擢される
1994年 生活保護者の葬儀を切り捨てる会社の方針に納得できず同業

他社の年俸契約社員となって独立をめざす

1997年 株式会社ティア設立
1号館「ティア中川」をオープン
適正料金を完全開示するという業界革命を起こす
以降、名古屋を中心に次々と新店舗をオープン
2006年 「設立10年で株式上場」計画を1年前倒しで実現
名証セントレックスに上場
中部圏初の葬祭上場企業となる
(2008年名古屋証券取引所市場第二部へ市場変更)

2010年7月 直営店・FC店合わせて営業所41店舗
2013年6月、東京証券取引所第二部への上場を果たした。1997年の創業以来、中部圏、近畿圏で会館網を拡大。会館数は、直営とFC合わせて68か所（2013年9月現在）に達する。昨年には埼玉県内に会館を開設し、関東進出を果たした。日本で一番「ありがとう」と言われる葬儀社をめざしている。

●年次総会

- ・2014～2015年度 理事・役員 の件
- ・クラブ定款改正 の件
- ・その他

例会	月日	今後の予定
第2019回	12.18	熱田神宮 禰宜 千秋季頼氏 「式年遷宮について」
	12.25	規定休日
第2020回	1.8	(株)ナゴヤキャッスル 名誉総料理長 大高恒夫氏 「フランス修業時代とミュッシュランについて& 「愛・地球博」迎賓館のエピソードについて」
第2021回	1.15	新春夜間例会 18:00～ ウェステインナゴヤキャッスル (お昼の例会はありません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。